

社会福祉士国家試験受験資格（社会学部総合社会学科）

総合社会学科では、社会福祉士の国家試験を受験できる資格を取得することができます。

※（注意）4年間で「社会保健福祉士国家資格受験資格」と「精神保健福祉士国家試験受験資格」の両方を取得することはできません。

1) 社会福祉士の職務

社会福祉士は、社会福祉士の名称を用いて、専門的知識および技術をもって、身体上、精神上の障害や環境上の理由により日常生活を営むのに支障がある者の福祉に関する相談に応じ、助言、指導、福祉サービスを提供するとともに、医師や保健医療サービス提供者、その他関係者との連絡および調整その他援助を行うことを職務とします。

2) 社会福祉士資格の取得

社会福祉士になるためには、以下が必要となります。

(1)総合社会学科において、厚生労働省令に定める社会福祉に関する科目（以下「社会福祉士指定科目」）の単位を修めて卒業すること【国家試験受験資格】

(2)社会福祉士国家試験に合格し、指定登録機関において社会福祉士登録簿に登録を受けること

3) 指定科目

総合社会学科開講科目は、【表1】のとおり社会福祉士指定科目に対応しています。

なお、総合社会学科では、ソーシャルワーク実習Ⅰ等の科目に先修制を設けているので、計画的な履修を進めてください。

【表1】社会福祉士指定科目と総合社会学科開講科目の対照表

指定科目等の名称	総合社会学科開講科目の名称	セ メ	単位数	履 修 条 件
医学概論	医学概論	4	2	必修
心理学と心理的支援	心理学と心理的支援	4	2	
社会学と社会システム	社会学概論	2	2	
社会福祉の原理と政策	社会福祉原論	3	4	
社会福祉調査の基礎	社会福祉調査の基礎	4	2	
ソーシャルワークの基盤と専門職	ソーシャルワークの基盤と専門職	3	2	
ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	ソーシャルワークの基盤と専門職（専門）	4	2	
ソーシャルワークの理論と方法	ソーシャルワークの理論と方法	4	4	
ソーシャルワークの理論と方法（専門）	ソーシャルワークの理論と方法（専門）	5	4	

地域福祉と包括的支援体制	地域福祉論	4	4
福祉サービスの組織と経営	福祉サービスの組織と経営	5	2
社会保障	社会保障論	3	4
高齢者福祉	高齢者福祉論	3	2
障害者福祉	障害者福祉論	3	2
児童・家庭福祉	児童福祉論	3	2
貧困に対する支援	貧困に対する支援	4	2
保健医療と福祉	保健医療と福祉	5	2
権利擁護を支える法制度	権利擁護を支える法制度	5	2
刑事司法と福祉	刑事司法と福祉	3	2
ソーシャルワーク演習	ソーシャルワーク演習Ⅰ	4	2
ソーシャルワーク演習（専門）	ソーシャルワーク演習Ⅱ	5	4
	ソーシャルワーク演習Ⅲ	7	4
ソーシャルワーク実習指導	ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	5	2
	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	6	2
	ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	7	2
ソーシャルワーク実習	ソーシャルワーク実習Ⅰ	6	6
	ソーシャルワーク実習Ⅱ	7	2

【表2】社会福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法

本表は、学則別表15にもとづき、社会福祉士国家試験受験資格に関する実習演習科目の時間数と履修方法について定める。

授業科目名	時間数	履修方法
ソーシャルワーク演習Ⅰ	30時間	演習
ソーシャルワーク演習Ⅱ	60時間	演習
ソーシャルワーク演習Ⅲ	60時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅰ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習指導Ⅲ	30時間	演習
ソーシャルワーク実習Ⅰ	180時間	実習
ソーシャルワーク実習Ⅱ	60時間	実習